

# 授業記録VTR

# 提出物

4/19	第1回	1 7月展より 9:49	レポート
		2 中身の問題 13:10	
		3 タニングとフィニ 12:44	

◆自分にとって、いま表現したいものは何か？  
VTR説明の感想を含めても構いません  
300～500字 **araix3**へメール提出する

4/26	第2回 アカデミズム絵画	1 レディ・ジェイン・グレイの処刑 16:18
		2 プーグロ 19:42
		3 ジェローム 20:46
		4 アカデミーとアカデミズム 13:13
		5 日展アカデミズム 15:53

5/10	第3回 革命期の絵画	1 新古典主義絵画 18:46
		2 エンペラススタイル 9:13
		3 ナポレオンの戴冠式 (VTR) 14:52
		4 メデューズ号の筏 29:01

5/17	第4回 ヌードについて考える	1 ビーナスとは 14:47
		2 神話とキリスト教 14:28
		3 ロココ期のヌード 9:01
		4 アンクル「オダリスク」(VTR) 8:17
		5 マネ「オランピア」13:35
		6 「オランピア」(VTR) 3:07
		7 まとめ 13:40

5/24	第5回 レアリズム	1 写実主義の位置 8:47
		2 クールベ (VTR) 5:10
		3 レアリズムとは何か? 15:26
		4 写実主義は現実主義 18:19
		5 マネ「草上の昼食」研究 10:21
		6 草上の昼食 (VTR) 5:00
		7 草上の昼食:疑問の解明 10:00
		8 マネの革新 16:05

5/31	第6回 風景画	1 マネ「バー」の研究 21:30
		2 フーコ解説「マネの絵画」13:43
		3 風景画の変遷その1 13:20
		4 風景画の変遷その2 17:33
		5 コンスタブル (VTR) 5:17
		6 フランス風景画を考える 12:54

6/07	第7回 モネ	1 パルビゾン派:ミレー 16:04
		2 コロー 11:13
		3 ルソー 9:02
		4 モネ:謎の絵 12:27
		5 印象:日の出の意味 18:00
		6 モネ作品の展開 19:13
		7 謎の絵解説 (VTR) 7:30
		8 まとめ 5:00

6/14	第8回 セザンヌ	1 実験絵画? 13:54
		2 知覚の恒常性とは 15:16
		3 視覚と造形性 22:38
		4 セザンヌ絵画の変な箇所 16:51
		5 セザンヌの目的とは? 21:06

6/21	第9回 実験絵画・ムンクとゴッホ	1 前回の復習 5:00
		2 セザンヌの位置 10:16
		3 実験絵画の展開 (キュビズム) 26:27
		4 ムンクの「叫び」27:18
		10 ゴッホ略歴 (VTR) 5:00
		11 ゴッホのサイプレス (別授業) 21:00

6/28	第10回 幻想絵画を楽しむ (別授業)	1 ボス 12:11
		2 ボス2 (VTR) 6:22
		3 ボス3 7:42
		4 キリコ 21:12
		5 マグリット 12:52
		6 ダリ (VTR) 2:36
		7 ダリ 5:54
		8 アンリ・ルソー 22:30

7/19 **疑問とその解明 (批評レポート)**  
1500～3000字 図版あり

■授業の目的  
19世紀絵画の概要理解をめざします

■授業の方法  
授業記録VTRを視聴し、感想文をメール提出  
10回終了後に、「批評レポート」を提出します

■毎回の受講の手順 <第2～10回まで>

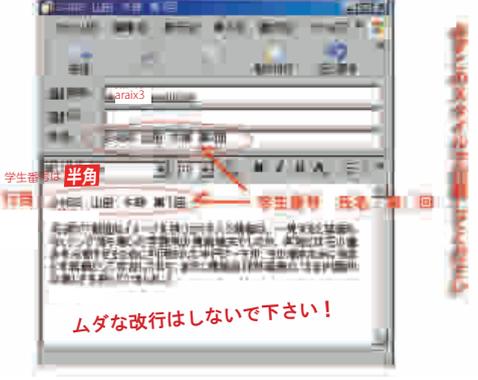
- 1) 授業VTRを視聴する
- 2) DVD収録の参考PDFなどを参照する
- 3) 感想を書きます  
▼毎回、感想文(300～500字)をメール送付する**20時厳守**  
(1秒でも遅れたら一覧掲載しません)
- 4) 返送された「感想文一覧」を読む  
【★印】は新井が気に入った感想につけるものです。  
文字数不足、不十分な感想疑問の場合には【再提出】

■評価について (1～10回分=7割)

B (優) = 全提出  
C (良) = 1回 未提出  
D (可) = 2回 未提出  
F (不可) = 3回 未提出

これに、**批評レポートの内容 (3割)**をプラスします  
A (秀) = 全提出で、優れた批評レポートの場合

■メールアドレス **araix3@gmail.com**  
■メール提出のスタイル



◆ 授業で扱った以下の15名の作家から1名を選んでください。

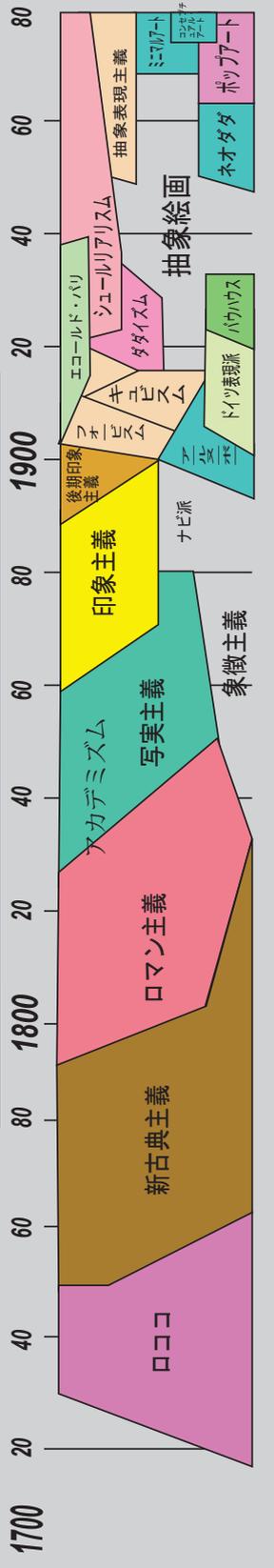
ダヴィッド、アンクル、ジェリコ、ドラクロア  
クールベ、コロー、ミレー、コンスタブル  
ターナー、マネ、モネ、セザンヌ、ゴッホ  
ゴーガン、ムンク

- 1) 疑問の発見  
選んだ画家に関して、「作品」「生き方」などの中から疑問を発見する。
- 2) 仮説の設定 (答えを予想します)
- 3) 疑問の解明  
関連した資料に あたり、参考資料に基づき疑問を解明する。自分の勝手な解釈ではなく引用・参考文献の明示が必要
- 4) 期限 **×切** 2015年7月19日 (日) 20時  
添付ファイル可 (WORD) (PDF)

# D 絵画理論

新井義史

## 19世紀絵画



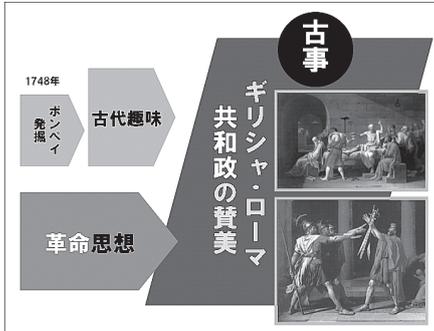
# 新古典主義

- 1、エンペラースタイル
- 2、ナポレオンの戴冠式

18世紀の【ロココ期】を代表する画家に、ワトー、ブーシェ、フラゴナールがいます。これらの画家の特徴は、装飾的感覚で絵画を描くということです。絵画とは美しいもので、美しいことがこの時代の絵画全体に通底する唯一の存在意義と考えていました。そして、18世紀末に、考古学上の発見が始まる一連の出来事が起こります。イタリヤで、ポンペイの遺跡が発見されギリシヤ・ローマなどの**古代文化への関心**がブームになりました。また、ドイツの哲学者ヴィンケルマンが、イコノグラフィー（図像学）つまり、語られる**主題の重要性**を見直すことを主張しました。それまでの感傷的な主題ではなく**道徳的な主題**を扱うべきだという傾向が生まれます。

市民革命を目にしたフランス社会では、**デモクラシーと英雄主義とが古代復興と一体化して称揚された**。そうした社会の期待に初めてみごとにこたえたのが**ダヴィッド**だった。ダヴィッドは、始めは装飾的で感傷的な絵を描いていたのです。それが少しずつ画風を変え、主題を変え、「歴史画」と呼ばれる巨大な絵画を制作するにいたりました。ロココ的な感覚への甘えをすて、テーマを**単純化し、禁欲的で厳格な画面**が人々を驚嘆させた。彼の弟子では**ジロデとジェラルとグロの三人のG**が有名。

ダヴィッドは、美術界の独裁者として活躍。彼は、古典的**主題ではなく現在進行形の革命をたたえ美化する新たなジャンル**を生み出したのです。



「ソクラテスの死」 1787 ダヴィッド 130 × 196cm



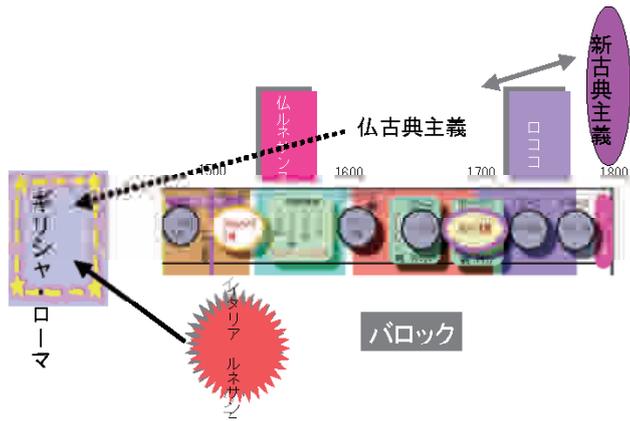
フランソワ・ジェラル  
「戴冠の衣装のナポレオン」 1805



「ブランド・オダリスク」 1787 アングル 130 × 196cm



「トルコ風呂」 1862 アングル 108 × 108cm



# ロマン主義

- 1、メデューズ号の筏
- 2、自由の女神

古代ギリシャの理想美の世界を手本とする【古典主義】は、形式的な模倣が唯一の正しい芸術の訓練であるとするアカデミズムへと向かった。

ナポレオンは戦いに敗れ、お抱え画家のダヴィッドはブリュッセルへ亡命した。ナポレオン失脚後、一度は市民のものになった自由平等の理念は、ふたたび反動勢力により覆された。王政復古、専制君主の復活によって、ヨーロッパには再び陰湿で沈滞した空気が漂った。そうした中で、1819年頃からユーゴら新しい世代の詩人たちに鼓舞された【ロマン派】の画家たちが古典派アカデミズムに対抗しはじめた。

{ロマンティズムは要するに芸術における自由主義である。この自由主義は政治における自由主義と同様に、今後ますますひろまっていくに違いない(ユーゴ 1830)}

ドラクロアは1857年「美の多様性について」と題する論文を発表して、美とは決して唯一絶対のものではなく、まして古典古代のみが最高であるでもなく、それぞれの時代や民族や気質に応じた多様な美がありうることを説いた。ロマン主義のこの美の多様性の理論は、多くの新しい主題を導入した。そこには異国の美もあれば世間に背をむけた夢の世界や過去の伝説など、現実逃避の芸術も生み出すことになった。フランスロマン派の2大画家といえば、ジェリコーとドラクロアである。

ジェリコーは、わずか33歳で没したが、古典派に反旗をひるがえし新理念を燃やし尽くした画家であった。1819年にサロンに出品した《メデューズ号の筏》により、ロマン派の口火が切られた。彼の試みは同じ世代のドラクロアに引き継がれた

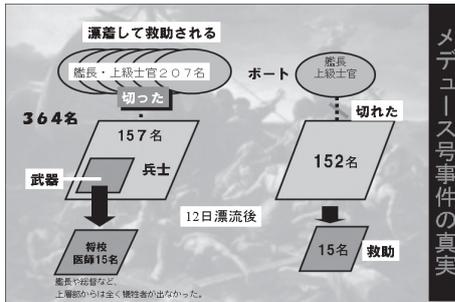


「メデューズ号の筏」 ジェリコ 1819 491\*716

兵士はすべて犠牲になった。自分たちだけが助かろうとして、ロープを切ったり、殺し合いをして人肉を食って、上官たちだけが生き残ったわけです。

はじめは、政府は、この事実をひたかくしにした。しかし、生存者の2人が事件の顛末を出版して大騒動になった。

この事件は、裁判の結果、生存者たちは、とても軽い処分しかなされなかった。ジェリコは、その裁判の結果に批判的だったと思う。まだ、写真が無い時代の、報道写真としての役割、フォーカスやフライディに近い、記録性を持った絵画であったといえる。



「7月28日、民衆を導く自由」

革命



ドラクロアとアングルの風刺画  
ドラクロア=線は色だ！  
アングル：色はユートピアだ。線、万歳！



「自由で个性的な美」





# ヌードについて考える

- 1、ビーナスとは
- 2、ボッティチェリ
- 3、神話とキリスト教
- 4、アンゲルのヌード
- 5、マネのヌード

「美術館には、なぜ裸の絵がいっぱいあるの？」って子供に尋ねられたら、どう答えたらよいのでしょうか。ちょっと、そのへんを考えてみましょう。

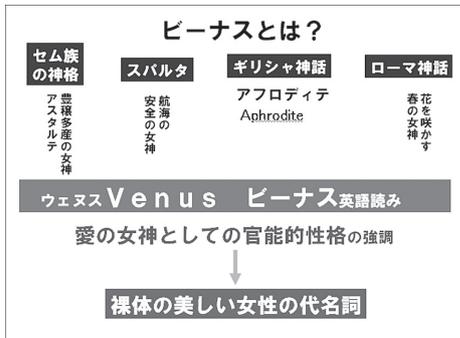
裸ってのは＝裸体のことですが、そこには2種類の意味がある。

- ① **naked body**  
むき出しの裸（欲情を催させる）
- ② **Nude**  
美術作品としての裸体像

ケネス・クラーク「ザヌード」より

だから、男性週刊誌の裸の女性の写真は、naked body = 剥き出しの裸 = ポルノで、絵画や彫刻になった裸の絵 = Nude って言うことで、この2つは違うものだと区別できる。

ここでは、「裸」の扱いについて美術史を辿ってみましょう。



## ■《ミロのビーナス》

ビーナスって聞いて一番思い出すのはミロのビーナスでしょ。「ミロのビーナス」は、1820年にメロス島で発見された。アフロディテ像とも呼ぶ。



中世は、キリスト教の神を中枢においた信仰と従順を特質とする。そこでは、肉体は卑しいもの恥ずべきものとして、厚い服装のなかに覆い隠されて。それが中世の時代だった。

**ギリシア神話** 争い好きな神々・英雄  
文学的完成度

**北欧神話** (ゲルマン神話) 悲劇的展開

**日本の神話** 国生み神話 (国家主義的)

ゼフェロス (西風) クロノス ホーラ (季節の神)



キプロス島パテオス海岸

実は、1000年ぶりの裸の女性だった

## ● 神話が扱われた時代

- ① ギリシャ  
BC 4世紀～1世紀
- ② ルネサンスの初期  
15世紀末～16世紀半ば
- ③ ロココ (第三黄金期)  
18世紀



マネ「オランピア」1863年 130 × 190cm



# 写実主義

## 物語への決別

- 1、クールベのリアリズムの意味
- 2、マネ「草上の昼食」研究
- 3、マネの革新

クールベという作家は、ちょっととつき難い作家だと思う。絵画としても「面白み」が少ない。「描き方」古臭いし、風景や集団的な人物画が多いのだが、何をしたかったのかが分かり難い作家だと思う。絵画＝理性に語りかけるもの 理性とは＝合理的基準に従わせること、それがアカデミーの基本だったのだが、クールベはそうしたことが出来ない人だった。

クールベ得意としたことは、モチーフを**理想化しない**でリアルに描くこと、それから、自然をキッチリ描きあげることがうまい。それまでは、女性の裸体にしても、女神を描くとか、象徴的理想的に描くということは許されていて

も、実際にいそうな女性を描いたりすることは避けられていた。それが社会のルール、常識だった。ところがクールベは神話をモチーフに用いずに、まったく理想化されない女性のヌードを描いてしまった。それにより**スキャンダル**となった。

さらに、身近な人や風景をスケッチしたり小さなサイズの画面に描くことはあっても、それらを主題に歴史画同様の巨大サイズに描くことは普通はなかった。ここに至り、クールベは社会的には悪名高き画家として著名となった。あえて、スキャンダルを巻き起こすことによって、画壇をこじ開けようとした。力任せな方法だった。



クールベ  
意味不明なポーズのヌード



クールベ「泉」 ナマ裸



ブーグロの「ビーナス誕生」  
神話をのフィルタをかけたヌード

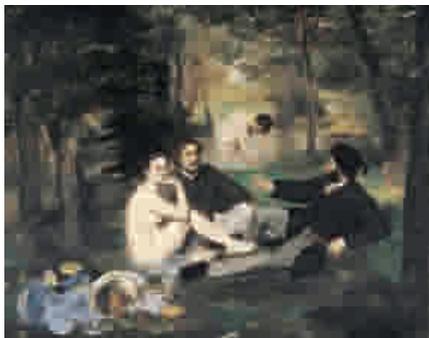


クールベ「画家のアトリエ」



## マネ 草上の昼食研究

- ①何をしている場面か？
- ②なぜ女性は裸なのか？
- ③女性の視線が？

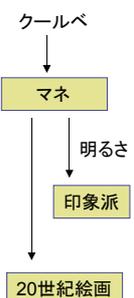


マネ Finding of Moses  
1858 35x46cm



## 3、マネの革新

1. 戸惑いをもって語られるマネ  
マネは裸を描きたいのか、裸を言いたいのか
2. 意味なし絵画  
マネの目はカメラの睛
3. 眼だけの絵  
印象派のさきがけ
4. オブジェとしての絵画へ  
モダニズムの先達としての絵画



# 風景画

1. 風景画の変遷 mini 解説
2. フランス風景画を考える

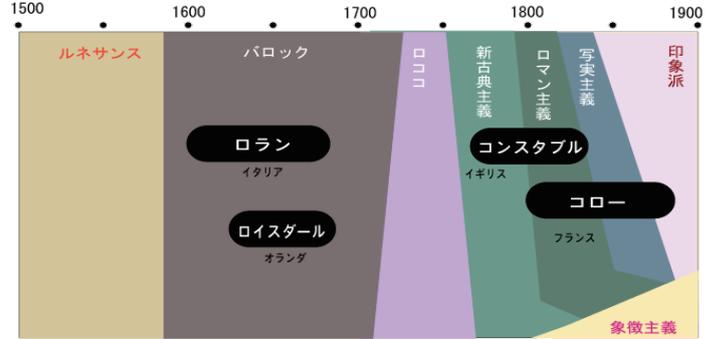
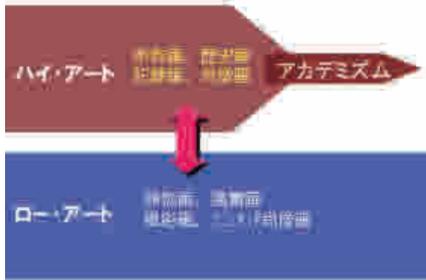
風景画は、東洋では8世紀ごろから山や川や自然をテーマに描いていた。だから私たち日本人にとってはふしぎな感じがするのだが、**西洋**において風景画が絵画のジャンルとして確立した時期は**比較的新しい**ものであ

最初の風景画は、17世紀に**クロード・ロラン**によりイタリアで確立し、その後オランダ→イギリス→フランスと続いた。ここでは、17～19世紀前半までの250年にもわたる。西洋風景画の展開に関して地域と時代を示した

芸術というものは、もともとは王様や貴族などの楽しみ・道楽だった。貴金属を所有するのと似た感覚で、美術を宝

物として所有した。その後、大画面の歴史画などの愛好が始まったのだが、そうした美術を**ハイ・アート**と呼ぶ。

商人や金儲けした一般人が自宅に飾るための絵画としては、花の絵や風景画、当時を描いた風俗画などが好まれた。こうした大衆向けの小さなサイズの絵画は**ロー・アート**と呼ばれた。19世紀は自然主義の時代だといわれる。経済的な発展にともなって人々の目が、社会や自然の光景に向くようになったと言っても良い。



① イタリア

理想的風景画  
美しい景目の都市風景

② オランダ

自然主義的風景画  
自然を忠実に再現する

③ イギリス

牧歌的風景画  
自然を理想化する絵画

④ フランス

自由・自然・戸外  
多角的・多面的風景画

## 2. フランス風景画を考える

- ① 17世紀オランダ (ロイスダール)
- ② 18世紀後半イギリスで (コンスタブル)
  - ↓ <影響>
- ③ 19世紀はじめ頃 (仏) 風景画はコローのころから

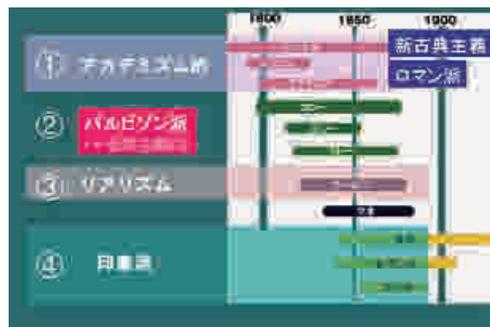
19世紀前半の風景画の展開について、フランスは如何に上流階級が

### バルビゾン派

① 風景

② 人物

③ 自然



### バルビゾン派の画家たち

ジョゼフ・パティ

ジャコブ・マウリッ

ジャン・バティスト・シムオン

ジャン・バティスト・シムオン

ジャン・バティスト・シムオン

ジャン・バティスト・シムオン



### 新しいタイプの画家の登場

- ① 1800-1850: アカデミズム (Academy)
- ② 1850-1870: バルビゾン派 (Barbizon School)
- ③ 1870-1900: リアリズム (Realism)
- ④ 1900-1950: 印象派 (Impressionism)

19世紀後半は、自然主義の時代です。美術は貴族・王族の専断から開放され、大衆の目から描かれます。

芸術は至上のものとする  
社会の変動から身を避ける  
消費に甘んじて絵を描く

現代の芸術家のひとつのタイプをつくりだした

# クロード・モネ

- 1、謎の絵画
- 2、日の出の意味
- 3、睡蓮

【印象：日の出】というタイトルの絵はすく有名。多くの人が見たことがあるだろう。印象派の絵画の出発点に位置する極めて重要な作品として、すく重要な作品だとされている。でも、一般の人が、初めてこの絵を見た時に発する、素直な感想は、

- ▼何が描いてあるの？
- ▼なぜ、こんな絵を描いたの？
- ▼この絵のどこが良いの？

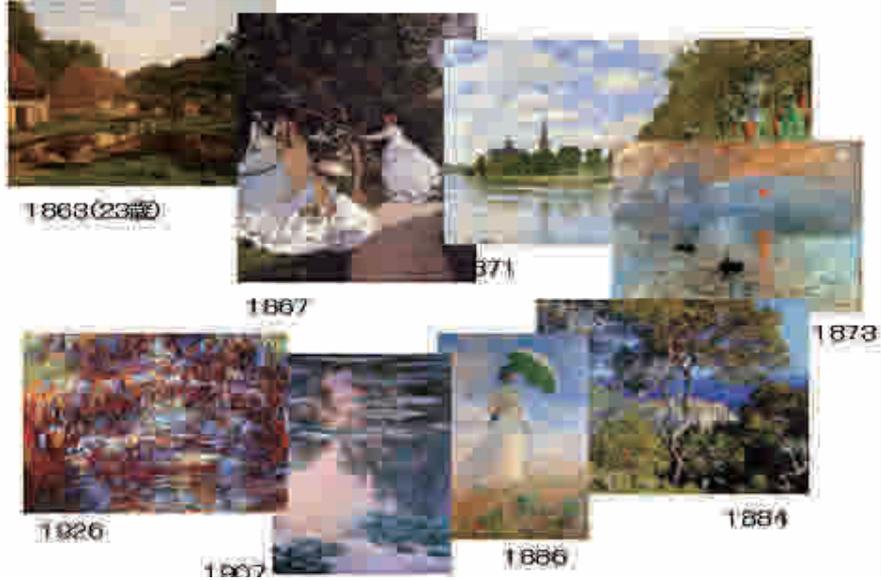
「こんなだったら、自分だって描けるよ。へんなの」  
 って思うだけでしょうね。だって疑問だらけですもの。

「日の出」の絵に関して、モネの記録には次のような記録が残っている。

「ル・アーブルの家の窓から制作した。もやの中に太陽がのぼり、手前に船が浮かんでいる絵」ル・アーブルはモネが少年時代を過ごしたノルマンディの港町。1872年（モネ 32歳）作のこの絵は1874年の第一回印象派展に展示された。第一回印象派展と呼ばれた、この展覧会はモネが奔走して開催にこぎつけたものだった。



モネの絵の変遷



モネ「ロンドン・国会議事堂」



1873-impression-sunrise

印象派という名称を決定づけることになったわけだから、そういう意味で、美術史からいえば極めて重要な作品だったといえる



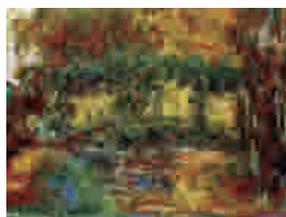
国立西洋美術館 蔵



上からの視点による  
 オールオーバー＝描象化へ

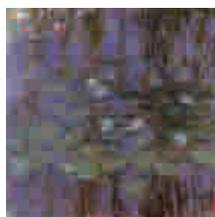


光・色・風

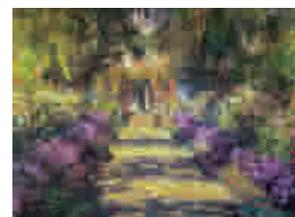


1914 日本の池

8



1916 日本の池



1901

# セザンヌ

1、造形性と心理＝例示  
2、近代絵画の父  
セザンヌの意味

19世紀後半に、美術のメインは大衆化路線へ！

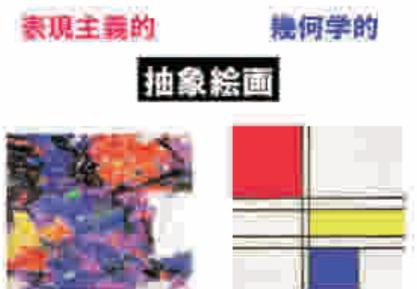
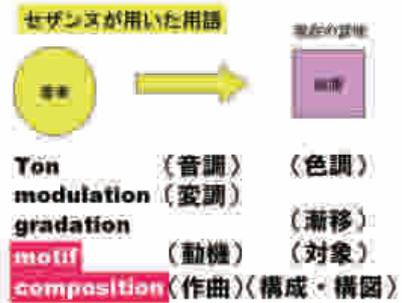
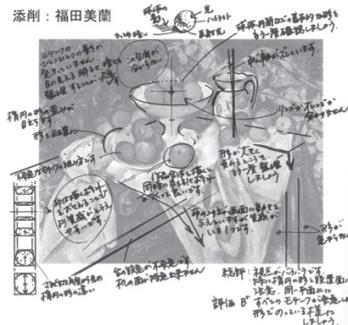
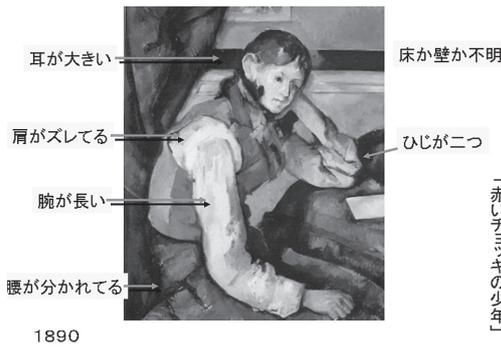
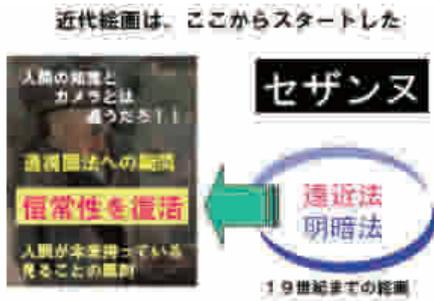
と思いきや、なんと、セザンヌさんとんでもない実験を始めました。おかげで、**ハイ・アート**以上に、庶民とは無縁の、難解アートが登場することになった。

セザンヌは「**知覚の恒常性**」をベースにした、新たな土俵をつくりだした。それまで、相撲しか見たことがない人々に、K1の殴り合いを見せるようなもの。

20世紀に入ってからの絵画は、芸術のための芸術、実験アートの世界となった。つまり、それまでの絵画とは違うジャンルがスタートしてしまっ

た。芸術は分かりにくい、難しいというイメージを植え付けてしまったのは、実はピンクの「**専門化＝造形実験**」部分だと思う。**キュビズム・フォービズム・抽象絵画**・・・など、聞いたことがある言葉だろうが、こうした活動は、20世紀当初に始まってしまった。

それらは、大衆化路線とは全く異なる、新たな表現方法を開拓する、**芸術のための芸術**というアートの専門路線が登場してしまっ



# 実験絵画の展開

- 1、なぜ？ ピカソの変貌
- 2、セザンヌからキュビズムへ
- 3、キュビズムスタイルの定着

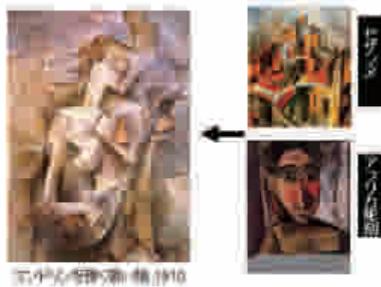
ピカソとブラックにより生み出されたキュビズムは、**セザンヌ**研究と**黒人彫刻**研究から始まった。そこから新たな平面化の方法が生まれた。

それは、人体や静物を**切子面で解析**し、**立方体的に切断**し、さらにそれを結合していく。形の操作に集中するために色彩には無関心だった。はじめの頃は、まだ影の効果が立体を感じさせる。次第に、短い直線だけで分解し、背景と人物の一体化、平面を埋め尽くす画面になった。

**分析的キュビズム**と呼ばれる時期に、2年ほどかけてさまざまな分解作品を作り終えた。だが、基にしたモチーフがわからなくなるまで分解が進むと、行き詰ってしまった。

絵画作品は商品でもある。描かれている内容が、観客に全く理解できないのでは商品にならない。二人は新たな手法を考え付いた。それが**コラージュの手法**だった。キュビズムのスタイルは、1次大戦後は、世界中に広まった。

スタイルがひろまって公認されてしまうと、キュビズムの実験絵画的な理解のされ方が薄くなった。キュビズム風（スタイル）の作品が次々世界中で生み出されていった。



ピカソ

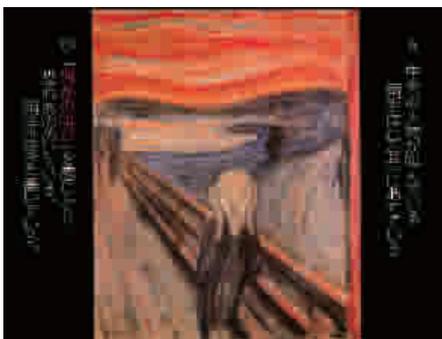


ブラック

## ムンクとゴッホ

「叫び」ってどんな叫び？

ゴッホの絵は、なぜうねっているの？



さて、問題です。  
タイトルの「叫び」ってどんな叫び？

うねる風景の中で、人物はなにかから耳を塞ぎ、不安と驚きのあまり思わず口を開けている。叫んでいるのは何か？中央の人物じゃないんですね。ムンクのこの独特の表現は、その後、不安と狂喜のイメージを視覚化した作品としてよく知られるようになった

ある夕方、道を歩いていた。  
・・・  
太陽が沈んだ  
雲が赤くなった  
血のように

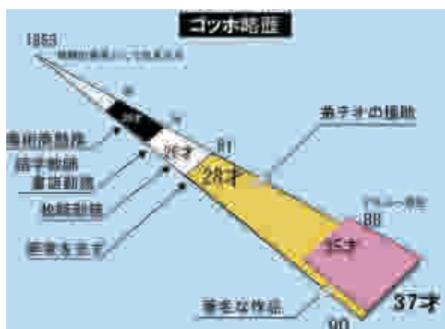
自然をつらめく  
叫びのようなものを感じた。  
叫びを聞いた  
雲を本物の血のように描いた  
色彩が叫び声をあげた。



【問題です】画面の中で揺れ動かないものは何か、それはなぜか？

こうしたうねるような表現は、ゴッホが意識的に作り出した造形的な表現方法なんていうものじゃなくって、精神病患者特有の「サイプレス」という現象だっていわれています。ゴッホはテンカン性精神病だったっていうのが一般的なんですが、テンカン性のもうろう状態に陥ると、視覚的に異常状態になるということなんですね。

光がまぶしくて目が開けられないとか、そういう現象が、病的に発生していた。この絵はそうした、ゴッホのサイプレス症状を描いたものだとしてされています。ゴッホにとって教会が揺れていないのは、唯一教会こそが彼の生きている現実の救いじゃなかったのかと考えられます



# 幻想絵画を楽しむ

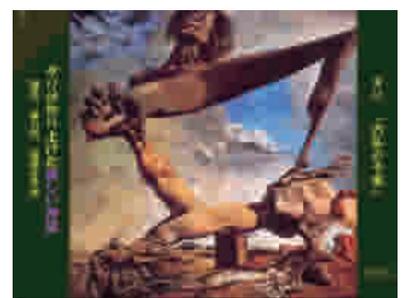
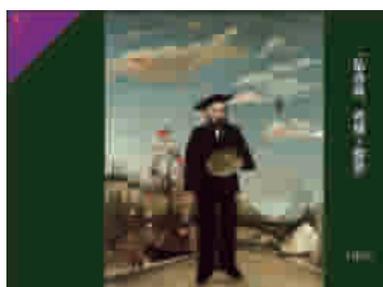
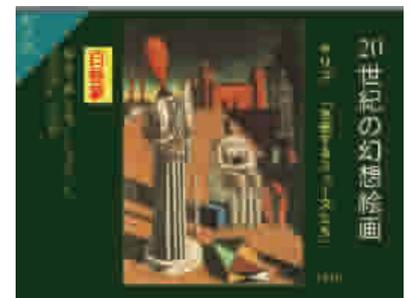
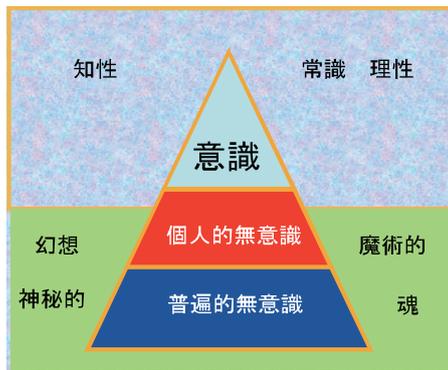
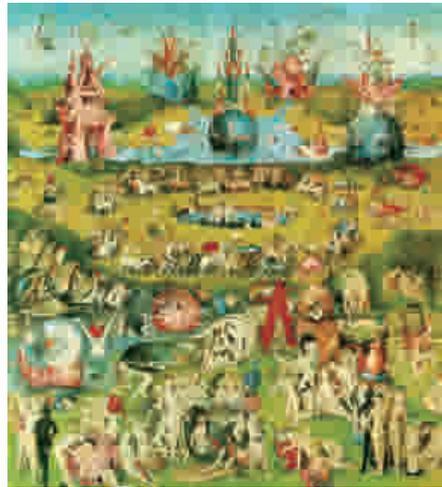
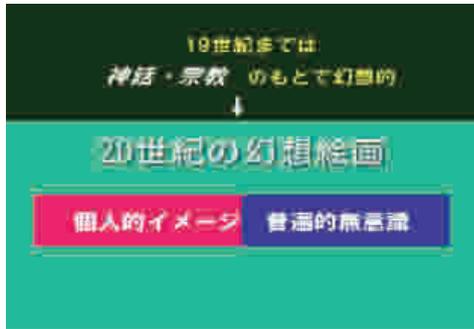
20世紀の幻想絵画は、それ以前とはどこが違うのでしょうか

幻想的な絵画というものは、絵画が描かれてきた長い歴史において、実は常に描かれてきたものなんです。？ しかしちょっとイメージが暗かったり、不気味だったりってことで、影に隠れがちだったんですね。

でも、20世紀になってからは、精神分析の研究や、シュルレアリスムっていう芸術活動があったりして、ちょっと、変わってるけど、なかなか面白いじゃないの、ってことで注目されるようになってきたものなんです。

19世紀までは、神話・宗教のもとで幻想的だった、といわれる。20世紀の幻想絵画は、個人的イメージあるいは普遍的無意識に基づいて描かれており、新しいタイプの幻想絵画だって言われるわけです。

史上最高の幻想画家と言われるのは16世紀はじめにフランドル（ベルギー）で活躍したボスですね。そして、20世紀の幻想絵画の代表といえば、ここにあげたキリコ、マグリッド、ダリ、アンリ・ルソーでしょうか。彼らはいずれも特殊な表現内容と表現方法を確立した人たちです。



# 感想文・レポートの書き方

## ■ 作文とレポートの違い

学生の中には、作文とレポートの違いを理解していない人が多いと思います。作文は、発見・驚き・感動など、自分が感じたことを表現して伝えるものですが、大学で求められるレポートとは、**事実や資料をもとにして、自分の考えを報告する**ものであり、感情を込める必要はありません。

大学に入ったばかりの1年生は、教養的な科目が多いので、学習レポートとしての性格が強いものが多い。中には「レポート」と言いながらもほとんど「授業の感想」を求めているにすぎない先生もいます。ただし、その場合でも、先生が話したこと・学んだことを「事実」として記述し、そこに自分の「意見」を付け加えるというスタイルを守りましょう。

## ■ 感想文とは、自分の気持ちを説明することです

- “素直に感想を文章にしてみたところ、ひとことで終わった、それじゃあ少ないかなとがんばって2行書いた”  
美術感想文の肝と言えるのは、最初の誰でも書ける、ほんのひとことや2行程度ですんでしまうような感想や気持ちからスタートして文章を作っていくことです。
- 最初に抱いた感想以上に、無理に感想をしぼりだそうとするから苦しんでしまうのです！しぼり出さなくてOK！それをネタに文章を作っていくのですから！その最初抱いた、ほんのひとことだった短い感想を、**細かくかみくだいて文章化する**のが大事なのです！
- 大事なのは、もっと感想を感じるということではありません。ムリにしぼりだすことでもありません。ささやかに感じた感想（気持ち）を文章化していく、ということです。ほんのひとことで表現しておわっちゃうような、感想というより**気持ち？をネタに、文章を書いていく**という方が正しいでしょうか。
- 「すごい」というのを違う言葉にしたら、どう表現できるか・・・など、**細かくかみくだいていく**ことなのです。これは単にむだな表現を増やして、字数稼ぎをする、というのとは違います。
- 感想文は「感想文」なのであって**「作品介绍」ではありません!!!** 本当によくある例に、400字詰め原稿用紙3枚の感想文のうち、2枚半があらすじ、最後にこの本を読んでもおもしろかったです、というほんの少しの感想がついて終わり、というパターンを見かけます。これは絶対にダメです！！

## ■ レポート作成の手順

初めてレポートを書く時に、最も困ることは、何から始めればいいのか分からないということだと思います。ここでは典型的なパターン述べておきます。

- ① レポート課題（テーマ）の理解
- ② **「問い」の設定**
- ③ **「仮説」を立てる**
- ④ **データ収集と分析**
- ⑤ アウトラインの作成
- ⑥ 執筆
- ⑦ 仕上げ

### ② **問い** をたてる

なぜ？、どうしてなの？  
こうした疑問が、実は研究活動の出発点です。

### **基礎資料**をさがす

与えられたレポート課題（テーマ）から、自分で論ずべき「問い」を設定する

課題（テーマ）を十分に理解していないと、自分なりの「問い」は設定できません！

「問い」がなければレポートは書けない

「～は良いか悪いか？」  
「～はどのようになっているか？」  
「～と～はどこがどのように違うのか？」  
「どうしてか？」

「問い」は疑問形「～か？」で示す

- **キーワードを選びだす** 関わりのあるようなキーワードを抽出する

### ▼ **先行研究**をさがす

「先行研究」とは、「過去に行われた、その分野の研究」のことです。それによって、「ここまではわかっているが、ここからはわかっていない」ということを明らかにします。

### ③ 仮説 をたてる

答えを予想する (仮説)

自分でその「答えの予想」をして  
みることです。

★結論を予想せず調査をすすめると  
ただ調べただけで終わってしまう

いま自分の経験や知識から、お  
そらくこのようではないだろう  
か。そうした仮の答えを予想し  
てみるのです。これを「仮説」  
と呼びます。

○ 予想をたてることが大事なのは、それによ  
ってレポートを書く作業に見通しがつくから  
です。つまり、やるべきことがわかりやす  
くなるのです。

### ④ データ収集と分析

・データや資料を収集する

「データ」というのは、  
「意見を言う」ための「根拠」

データがしっかりしていなければ  
意見は説得力のないものになってしまいます

### ⑤ アウトラインの作成

資料を収集しながら、どんな構成にするか？を考えます

- ◆ 大きな項目から小さな項目へ
- ◆ どうすれば納得してくれるか

レポートのテーマや分野、研究の目的などによって、データの集め方が決まります。

#### ▼定量データ

朝顔のつるが毎日何センチ伸  
びたかを記録するというよう  
な、数字として表すことがで  
きるデータ

#### ■定性データ

最近の若者の言葉の乱れについ  
てのコメントを集めるというよ  
うな、数字で表せないデータ  
のできないデータ

評論家・研究者  
などの意見もここに  
含まれます

### ⑥ 執筆

<「初めに」にあたる内容は、最後に書きます>

▼資料が集まったら、思い切って書き  
始めてみます。

▼書いてみて初めて見えてくる問題や  
現象があったりします。

書いて行くと、必ず「テーマが  
拡がる」ものです。

意識して、テーマを限定させる  
よう努めます。

#### レポートの構成

1. 表紙 (タイトル、授業名、執筆者名等)
2. 本文
  - ①序論・「問い」の提示 (10%)
    - ・どういう問題に取り組むのか、何を明らかにしていくのか
    - ・どのような方法でその問題に取り組むのか
  - ②本論・「論証」しながら議論を展開 (80%)
    - ・「答え」を導くための根拠を挙げる  
(調査結果の提示・分析・考察)
  - ③結論・「問い」に対する、「答え」の提示 (10%)
    - ・全体のまとめ (新しい意見は出さない！)
3. 注
4. 参考文献、附録

理解してもらうために書く・論理的に書く  
レポートで要求されることは、何かをまとめ、何かを論ずること  
とです。何をその論じたいのか、はっきりと相手に伝えること  
が第一の目標で、さらに、その主張に関して確固とした根拠づ  
けがされていなければなりません。

- ・自分のこと⇒「筆者」
- ・自分が書いているレポート⇒「本レポート」

### ⑦ 仕上げ

- ・誤字脱字はないか
- ・用語や表記は統一されているか

読みやすさ、誤字、引用先などを再確認する。

< 内容がイマイチならせめて体裁だけでもキレイにしてね >

## ■ 事実と意見を 区別する

では、「事実に基づいた自分の意見」は、主観的なものではないのか？ との疑問が生じた人もいるでしょう。たしかに自分の「意見・考え」は主観的なものになりますが、「なぜそう考えたのか」の根拠となっている「事実」を明確に示すことがポイントなのです。

みなさんが大学で書くレポートも、**自分で調べてきた「事実」をまず紹介し、その事実に基づいて「自分の意見」を述べる**ことが求められているのです。

## ■ 引用

ここで重要になってくるのが「書き方（表現の仕方）」です。どの部分は事実で、どの部分は自分のオリジナルな意見なのか明確になるように、表現を工夫する必要があります。それが「引用」です。

「○○という文献の中に書かれていた資料である」ということを明記すれば、みなさんは「事実」について記述したことになります。

## ■ 意見と事実の 組み合わせが 大切

卒業論文や修士論文、あるいは研究者が書いている論文も、つまるところは、この「意見」と「事実」の組み合わせで成り立っているといえます。まずは、「意見」と「事実」をしっかりと区別できるようになってください。それが、いいレポートを書くための一番のポイントだと思います。

## ■ Wikipedia はあくまで「参照資料」に

Wikipedia(ウィキペディア)というサイトがあります。

Wikipediaは非常に便利ですが、学術用のレポートに使う資料としては、いろいろと問題があります。

Wikipediaの情報だけを参考にレポートを書くのは止めたほうが良いでしょう。レポートに書くときにはWikipediaで参照されている一次資料、二次資料にあたるのが良いでしょう。

## ■ 引用の方法

**引用箇所は「」で囲む** 引用箇所の中にさらに「」があった場合には『』で囲みましょう。

- ◆引用文が短い場合⇒「」（かぎ括弧）で囲む 小林(2010)は、「レポート作成法は社会に出てからも役に立つものである」と述べている。
- ◆引用文が長い場合 ⇒ 前後1行を空け、引用文全体を2文字分程度下げる

<引用例> レポート作成の有用性については、小林が以下のように述べている。

レポートなど役に立たないと思っている人がいるようだが、それは違う。レポートは学生時代だけに書かなければいけないものではなく、社会人でもレポートは書かされえる。よって、レポート作成法は社会に出てからも役に立つものである。(注1)

このような意見は大学生にぜひとも聞いてもらいたいものである。

### 「そのまま」引用すること

長い文章は「[……]」によって要約してもよい。「……」は三点リーダー(…)2個が良いようです。

三点リーダーは「・・・」と点(リーダー)を3つ入力して「変換」を押すと出てくると思います。

「大学は学問をすするところです。[……]それは、『学』んで『問』うことです。」<sup>(1)</sup>といわれるように、大学では学生が積極的に問題提起をすることが求められる。

### 参考文献と該当ページを明記する

引用した文章の最後には(1)などの数字を入れて、レポートの最後の(注)に次のように記入します。

(1) 著者名、出版年、『書籍名』出版社、該当ページ。書籍名と出版社の間には読点(、)は入れません。

## ▼ 引用箇所の示し方

その本の中の何ページから何ページまでがその論文なのかを示すために、最後に「pp.123-56」と書く。

(1) 単行本 **著者名 (出版年)『本のタイトル』出版社名、p～** (数ページにわたるときは pp.)

岩見山花子(1998)『美術教育の理論』札幌書房、p.12

岩見川花子(2000a)『芸術教育の実践』千歳社、pp.123-56

シンプソン・H(山田はなこ訳)(2020)『フィールド便りーある原発労働者の生活』 p.12

(2) 記事・論文 日本語の場合、論文タイトルは「」、書名は『』でくくる。外国語の場合、論文タイトルは“ ”でくくり、書名はイタリック体かアンダーライン。

雑誌論文の場合 著者名 (発表年). タイトル 雑誌名, 巻数, 所在ページ.

岩見山花子(1998)「困った絵描きさんたち」、札幌ゆかり編集『芸術教育の理論』たそがれ書房、pp.123-56

ウェブページ ⇒ 作成者. タイトル. URL, 閲覧年月日

### (3) 引用文献の並び順

・引用文献は、著者の姓のあいうえお順に配列する。

・共著のときは筆頭著者の姓の順

<共著の場合、人数が多かったら「他」を付ける>

・同一著者の文献は出版年順に配列する

同じ出版年のものが複数あるときは、1980a,1980bのようにアルファベットをつけて区別する。本文中の引用部分でも同一のアルファベットを用いて出典を区別する。

## ▼ 参考文献の書き方

下調べに本を読み、引用はしないけれど参考になったから記しておきたい、と思うときは「参考文献」として、引用文献とは区別して書くことがあります。あいうえお順に配列する。